

青山繁晴氏の訴え届く、硫黄島遺骨 収集が前進

WBC二連覇、小沢秘書起訴、北ミサイルと大型ニュースが目白押しだった3月25日に、目立たないけどこれは見逃せないニュースがありました。一つには防衛省の平成21年度予算で、硫黄島の遺骨収集に向けて滑走路下の遺骨調査のための調査費が1億円ついた事実です。

これを水曜放送の「アンカー」で青山繁晴氏自身(現在骨折治療中)がビデオで登場、増田好平防衛事務次官とのインタビューを流しました。青山氏と云えば、三年前に硫黄島に単身乗り込み、滑走路の下に未収集の遺骨が多数眠っているのに、政府が動かないのはおかしいと、涙ながらに訴えた映像が忘れられません。

全国的な反響を呼んだこのニュースに防衛省も動いたのでしょうか。今回の一億円の予算は、現在の滑走路の代替えを作るために、その土地に遺骨がないか調査するための予算で、今後、そこでの調査収集を終えて新滑走路を造り、その後に現在の滑走路を剥がして遺骨収集という手順を踏むそうです。



増田好平防衛事務次官にインタビューする青山繁晴氏

詳しくは「青山繁晴のファンサイト」3月25日のアンカー「硫黄島の戦跡を後世に残す」を是非ご覧下さい。非常に大事なことで、この決着がつかないと、本当の戦後は終わりません。政府の積極的な対応を期待したい、これについては予算をケチるなどいいたいです。

今ひとつは、産経新聞が報じた「高砂義勇兵記念碑 存続へ前身」という3月25日付けの六面に掲載されたこの記事です。この件に関しては産経新聞の報道で国内の有志が動き、三千万円以上の寄付金を集めて実現した経緯がありますが、その後の不運な運命で存続が懸念されていました。

強制排除の処分撤回を指示 高砂義勇兵記念碑の行政訴訟判決

【台北＝長谷川周人】台北郊外の烏来(うらい)郷に移設された台湾先住民出身の元日本兵「高砂義勇兵」の英霊記念碑が2006年2月、台北県当局に強制排除された問題で、地元側が排除処分の取り消しと原状復帰を求めている行政訴訟の差し戻し審判決が24日、台湾の高等行政法院であった。判決は県側の主張を退け、処分の撤回を指示した。3年に及んだ記念碑問題は、法廷論争でも地元の意向が受け入れられ、解決に向けて大きく動き出すことになった(後略)。

産経新聞 平成21年(2009年)3月25日 水曜

高砂義勇兵記念碑 存続へ前進 撤去処分への撤回命令

【台北―長谷川周人】台北郊外の烏来郷に移設された台湾先住民出身の元日本兵「高砂義勇兵」の英霊記念碑が2006年2月、台北県当局に強制排除された問題で、地元側が排除処分を取り消しと原状回復を求めていた行政訴訟の差し戻し審判決が24日、台湾の高等行政法院であった。判決は県側の主張を退け、処分を撤回させた。3年に及んだ記念碑問題は、法廷論争でも地元側の主張が受け入れられ、解決に向けて大きく動き出すことになった。

この記念碑は、敷地を提供した観光会社の倒産で存続が危ぶまれたが、これを伝えた産経新聞の記事をきっかけに3000万円を超える義援金が高砂の読者らから寄せられ、2006年2月に現在の敷有地に移設された。ところが、

台湾・烏来郷にある高砂義勇兵の記念碑。遅れに遅れた修復工事が3月から始まり、記念碑は3年ぶりに竹の囲いの一部が取り除かれた（長谷川周人撮影）

台湾差し戻し審

が県側は碑文が「日本の軍国主義を美化している」などと決めつけ、敷地内にあった8つの石碑を強制撤去、記念碑を竹の囲いで封印した。これに対し「排除命令は違法であり無効」とする地元は、法廷闘争に持ち込んで処分撤回を求めてきた。07年12月に高等行政法院は訴えを却下する裁定を下したが、最高行政法院は地元側の抗告を認めて差し戻し、3回の審理を経てこの日の判決では、一転して処分撤回を命じた。判決文は一面中に公開された。県側が上告する可能性もあるが、県は行政訴訟と並行して記念碑一帯の公園化による地元との「和解」の道を探っている。

昨年5月には地元側と初めての公開協議を行い、記念碑を歴史的な観光資源として再開する計画を提示。日本語で書かれた碑文に訳文をつけることなどを条件としながらも、記念碑の囲いを取り払い、他の石碑も全面返還することを約束した。年末に予定される統一地方選を控え、地元との対立が続くのは得策ではないとの政治判断が県側に働いたとみられる。遅れに遅れた公園化計画も、3月に入ると記念碑の囲いの一部が取り外され、対立点を残しながらも新たな造成工事にも着手し、状況は好転している。

地元で記念碑を守ってきた「烏来郷高砂義勇兵隊記念協会」のマカイ・リムイ総幹事は「3年の道のりは長かったが、判決は最終決着への大きな一歩だ。日本の善意に対して恥ずかしい思いをし続けたが、今度こそ記念碑を日本精神が根づく義勇隊の誇りの軌跡として、また日台を結ぶ友誼のきずなとして残していきたい」と話している。

高砂義勇兵記念碑の行政訴訟判決を報じる産経新聞

高砂義勇隊についてはネット上で多くの記述が見られますが、以下の文章とフラッシュを紹介します。

蔡焜燦氏が語る「高砂義勇隊」

高砂の人達はたいへん勇猛な戦士だったんです。何千人もが軍の募集に志願して、中には血判書を持ってやって来る者も多かったといいます。これには軍の方がびっくりしたぐらいですよ。…高砂の兵隊は、忠誠心が強かった。ジャングルの生活に慣れた彼らは食料調達もやったんだね。彼らは日本の兵隊に食べさせるために必死で食料を探したんです。

そしてこの食料調達の途中で高砂の兵隊が餓死したことがありました。それも両手に食料を抱えたままね。高砂の兵隊はそれを食べれば死なずにすんだのに食べなかった。日本の戦友に食べさせるものだから自分は手を付けずに餓死を選んだんです。戦友愛、ハイ、それは立派でした。(愛国心を育てる名言さんから 井上和彦「親日アジア街道を行く」)

- アンカー「硫黄島の戦跡を後世に残す」
- フラッシュ 高砂義勇兵 異国で眠る皇国の戦士

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(8)

タグ: 青山繁晴 硫黄島遺骨収集 防衛省 増田好平防衛事務次官 高砂義勇兵 英霊記念碑 産経新聞 蔡焜燦

コメント(8)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **花うさぎ** さん
・イベントガイド

2009/03/28 07:02

平成21年「昭和の日」奉祝行事のご案内

日時:平成21年4月29日(祝)
 午後3時開場(ビデオ上映)
 午後4時奉祝式典(国歌斉唱・御製奉唱・聖寿万歳など)
 午後4時30分記念講演会 午後6時30分閉会

2009/03/28 09:30

場所:ベルサール九段イベントホール(地下鉄九段下駅下車・電話03-3346-1396)

参加費:1,000円

記念講演会:

「『海ゆかば』の昭和」新保祐司先生(文芸評論家・都留文科大学教授)、「昭和史を考える」渡部昇一先生(上智大学名誉教授)

主催 NPO法人昭和の日ネットワーク

千代田区2-16--5-302 TEL FAX 03-5800-1060

HP <http://www.syouwanohi.com/>



Commented by **花うさぎさん**

・ニュース [日本は大丈夫か？](#) 海外での同性婚可能に

2009/03/28 12:54

或る方から驚くべき情報を頂きました。

同性どうしの結婚を認める国で、日本人が、同性どうしが結婚することを、[法務省](#)が本日付で容認することになりました。

[法務省](#)の民事局に聞いたところ、同性婚を認めている国で、外国籍の人の婚姻届けを認めている国において、日本の国籍を持つ同性どうしの結婚が可能になるとのこと。

その届出の際、証明書を日本政府が発行するわけですが、その証明書を同性どうしの場合には発行して来なかったのですが、福島瑞穂議員らの要請がきっかけで検討した結果、証明書の相手側の性別欄を削除することで、同性どうしの結婚が可能になるわけです。

<http://freejapan.iza.ne.jp/blog/entry/970373>



Commented by **hastuyamaさん**

To 花うさぎさん

2009/03/28 14:11

>同性どうしの結婚を認める国で、日本人が、同性どうしが結婚することを、[法務省](#)が本日付で容認することになりました。

その理由」が判りません。

>その証明書を同性どうしの場合には発行して来なかったのですが、福島瑞穂議員らの要請がきっかけで検討した結果、証明書の相手側の性別欄を削除することで、同性どうしの結婚が可能になるわけです。

><http://freejapan.iza.ne.jp/blog/entry/970373>

キチガイが原因ですか。

あのキチガイは、隔離しないとダメですね～

世の為、人の為、延いては人類の為に。



Commented by **元気さん**

こんにちは。

[硫黄島](#)の遺骨の回収。

国の責任であり、日本人としての責務であると思います。

[高砂義勇兵](#)記念碑。

マカイ・リム総監事の言葉。

「日本の善意に対して恥ずかしい思いをし続けたが…」

我々日本人こそ、[高砂義勇兵](#)を知らないということは、本当に恥ずかしいことですね。

『フラッシュ 高砂義勇兵 異国で眠る皇国の戦士』拝見しました。

「戦後、塗り替えられた大義」には憤り、

「大和魂」を手に入れるために… の部分では泣けました。

同性婚。[法務省](#)が新証明書発行へ



Commented by **裏の桜さん**

2009/03/28 16:27

To 花うさぎさん こんにちは、はじめまして。

>・ニュース 日本は**大丈夫**か? 海外での同性婚可能に
>
>或る方から驚くべき情報を頂きました。
>同性どうしの結婚を認める国で、日本人が、同性どうしが結婚することを、**法務省**が本日付で容認することになりました。
>
>**法務省**の民事局に聞いたところ、同性婚を認めている国で、外国籍の人の婚姻届けを認めている国において、日本の国籍を持つ同性どうしの結婚が可能になるとのこと。
>
>その届出の際、証明書を日本政府が発行するわけですが、その証明書を同性どうしの場合には発行して来なかったのですが、福島瑞穂議員らの要請がきっかけで検討した結果、証明書の相手側の性別欄を削除することで、同性どうしの結婚が可能になるわけです。
><http://freejapan.iza.ne.jp/blog/entry/970373>

これなんですよ。この福島何某を筆頭に、反日的な、いや反国家的な言動・主張をする人たちが、自由や権利を自分勝手に解釈し、その勝手な解釈を押し付けるんですよ。

「自由と言う権利には、自由という権利に付随する義務と責任を負う」と私は思っていますが、ただ今日本は「なんでも自由」「何をやっても自由」「何でも権利」が社会を覆っている。しかも「責任は一切取らない」「その責任は他人にある」と責任を他人に押し付ける始末。

その良い例が、**民主党**小沢氏関連の事件ですよ。彼には監督責任・道義的責任があるはず。しかも小沢**民主党**は、他人に対して「監督責任・道義的責任」をいい続け追求してきた。なのにいま彼と彼らはその責任を取らずに逃げている。**社民党**も然り、この政党には**北朝鮮**による日本人**拉致事件**についての説明責任、道義的責任があるはず。その責任を果たせないうちは、日本での**政治活動**・思想活動を行う権利は無い。



Commented by **花うさぎさん**

2009/03/28 17:45

To hatuyamaさん こんにちは。

>あのキチ**ガイ**は、隔離しないとダメですね～
>世の為、人の為、延いては人類の為に。

どうしようもないですね、この女は。

党代表になってから人相は一段は悪くなりました。好きな**北朝鮮**にでも行ってくれ、という感じです(^_^;)。



Commented by **花うさぎさん**

2009/03/28 17:50

To 元気さん こんにちは。

>国の責任であり、日本人としての責務であると思います。

そうですね。遺族にはもう時間が残されていません。

>我々日本人こそ、**高砂義勇兵**を知らないということは、本当に恥ずかしいことですね。

教科書で教えた歴史のひとつです。

>「大和魂」を手に入れるために… の部分では泣けました。

このフラッシュは一人でも多くの人に見て欲しいです。

>杞憂であれば良いのですが…

いや～、可能性は高いと私も思いますね。



Commented by [花うさぎさん](#)

2009/03/28 17:55

To [裏の桜さん](#) こんにちは。

>その責任は他人にある」と責任を他人に押し付ける始末。

正にその通り。なまけて墮落した人間が「社会が悪い、政府が悪い」といっているようなものです。

>その良い例が、[民主党](#)小沢氏関連の事件ですよ。

御意！。

>[社民党](#)も然り、この政党には[北朝鮮](#)による日本人[拉致事件](#)についての説明責任、道義的責任があるはず。

おっしゃるとおりです。正直、[拉致事件](#)に関してはこの政党には「怒りが爆発」しそうです。